

new Shidekashi MONTHLY



2
2009
4/17

今月のLIVE

1月25日に初台 The DOORS にて「SKI's Happy New Year Live」が行われました。まずは今年の抱負を言いながら自己紹介を。お金を無駄遣いしないことと優花ちゃん。学校とSKIの両立をしっかりとさせて、中味のある1年にと杏奈ちゃん。玉ちゃんは赤点をとらないように勉強を頑張るとのこと。中学生になる花梨ちゃんは、歌と振りの覚えを早くしたいそう。みなみちゃんは高校生に。ソロでも歌えるように頑張るとのこと。振りの間違えや自分のことにいっぱいになり周りに目も向けたいと祐奈ちゃん。ダンスや歌を精進して新しいことにチャレンジしたいと妃奈子ちゃん。りりかちゃんは慕われるような立派な女性を目指したい。百加ちゃんは友達ともっと仲良くなれるように頑張りたいとのことでした。今回THE DUETの美香ちゃんと沙織ちゃんは、ゲスト扱いになるようだ。ここで杏奈ちゃんがギターの特訓をしていて4月公演で披露できるようにするとの告知が。「私もさっき聞いてビックリしました」と杏奈ちゃん(^.^)。1回難しくして諦めてしまったので、気を引き締めて頑張りたいとのことでした。また、百加ちゃんの高校合格のお知らせもあり、お客さんたちで万歳三唱が起きました。まずはソロコーナーで、メンバーが1曲ずつ披露します。『ここにおいでよ』を花梨ちゃん。恒例の寸劇では、杏奈ちゃんが読んでいる本を取り上げるいじめ役を、玉ちゃんと百加ちゃんが演じていました。『ティッシャー』は優花ちゃん。イチオシの曲を歌われて悔しがる玉ちゃんでした。『あなたのイチゴミルク』は祐奈ちゃん。サビの歌詞をアレンジしていました。続いてデュエットコーナー。「THE DUETではなく私たちが二人で歌います」と断りを入れるりりかちゃん(^.^)。曲紹介で、「青春はいつまでと思う？」と妃奈子ちゃんが振ると、「お婆ちゃんになってもずっとだと思う」とりりかちゃん。ゲストコーナーで「THE DUET」として美香ちゃんと沙織ちゃんが登場。SKIのライブでゲストなんて新鮮な響きと美香ちゃん。2日前にもここでライブを行ったと、BOB DYLAN RESPECT EVENTの「初台に風に吹かれて」の説明を。定期的に行われていて、次回は3月20日に行われるので来て下さいと告知を。いつもは平日に行われていますが、今度は祝日にあたりますね。THE DUETの抱負としては、二人の声でCDを出したり、ライブを回ってみたいと美香ちゃん。沙織ちゃんはツアーをしてみたいとのことでした。残り少なくなってきて全体で曲を披露。『愛と勇気と思いやり』は百加ちゃんがセンターボーカルに。『黒い瞳』を杏奈ちゃん、『若き知恵を讃えた天使たちの歌』を玉ちゃんが歌うなど、ボーカルメンバーが増えて来てたくさん色が出てきて良いですね。

『傷だらけの青春』で盛り上がり、THE DUETの二人も加えてオマケに突入。最後に『お正月』で終了しました。また、オーディション情報をも伝えられ、「THE EMBLEM」と「高校生メンバー」などのオーディションが行われて、良い娘がいましたと美香ちゃん。すでに合格通知も送っていて、レッスンをして2月公演にもみなさんの前に登場できるのではとのこと。温かく迎えて下さいと妃奈子ちゃん。とても楽しみです。



同日に「SKi's Kis's Ki's Unit Live」が行われました。SKiファミリー 17年目の逆襲作戦第1弾!とのことで、ユニット特集のLiveです。司会は杏奈ちゃんが担当。マリーさんデザインの赤い制服が生えます。風邪気味で少し鼻声の杏奈ちゃんも可愛いです(^)。1番手は「加藤祐奈・清水花梨・香取優花の3人」。これユニット名で良いのかな?(笑)。『未熟な時間』など3曲を披露しますが、大人っぽい歌詞にドキッとさせられました。2番手は「京本百加」。『子供じゃないの』は、初めてのステージで歌った曲だそう。『Sleeping』の歌詞に共感できると百加ちゃん。朝寝坊いねむり~、確かに~とか(笑)。「ジェイミー」は作詞した美香ちゃんに聞いたところ「ぬいぐるみかな?」という返事が返ってきたそう。3番手は「高品位美少女倶楽部」で香取・小川・玉野・吉崎・京本の5人が登場。恒例のMCで、「尊敬する歴史上の人物」では「小野妹子」と百加ちゃん。女性みたいな名前なのに男性だからだとか(^;^;)。「ジャンヌダルク」とみなみちゃん。強い女性にあこがれているようだ。「野口英世」と杏奈ちゃん。努力を惜しまずに頑張りたいそう。『源頼朝』と優花ちゃん。何故か好きになり社会が得意になつたらしい。「マザーテレサ」と玉ちゃん。愛を持って接する考えに引かれて、なりたいとのこと。「今までで真剣に悩んだこと」では、「ありません」とみなみちゃん。悩むより自分を信じるそう。友達が落ち込んでいる時にどう励ませば元気になってくれるか悩んだと杏奈ちゃん。玉ちゃんは自殺願望の友人がいて生きることを考えさせるのに悩んだとか。「地震の時に絶対に持っていきたい物」で「携帯電話」と百加ちゃん。何処にいても連絡出来るしブログも更新出来るからとか(笑)。玉ちゃんは「ケロちゃんのタオルケット」。0歳から愛用していて、それが無いと眠れない体質になっているらしい(^;^;)。祐奈ちゃんと花梨ちゃんを加えて「カウントダウン予想コーナー」を。1位や2位を予想してもつまらないので50位くらいを予想するとか(^;^;)。30位から50位に入りそうな曲で『slpping』、『I LOVE YOU』と百加ちゃん、祐奈ちゃんは『知識のハーモニー』など。玉ちゃんは『約束』、『ロシアンルーレット』、『ティッシュャー』。玉ちゃんの上位3曲らしい(^)。『Take me to your heart』と優花ちゃん。花梨ちゃんは『ホットチョコレート』や『天使のアイス』など。みなみちゃんは『かなわぬ恋』、『Photograph』を。杏奈ちゃんは『LOVE x 2』をあげます。はたして...。続いてはソロコーナーで『フライディ』をみなみちゃんが、そして『kiss!kiss!』を杏奈ちゃんが披露。2階席に森下純菜ちゃんが来ていたらしい。そして「HINA COOL」の登場。『I'm Free』で軽快なダンスに続いて、一転してバラードの『I don't wanna to talk about it』を披露。『悲しむのはシャクだから』では、一緒に振りをやってくださいとサビの振りをレクチャー。7番手は「THE DUET」で沙織ちゃんと美香ちゃんが登場。今回の衣装は二人で一目惚れして買った物で、ザ・ピーナッツを意識したそう。確かに遠くから見るとピーナッツ柄に(笑)。久しぶりに『愛を君だけに』も披露。最後は新曲の『スローバラードのような恋』を披露しました。トリは『寿隊』で清水・星川・片平・小川・加藤の5人が登場して『思い出の臉』など、懐かしい曲も披露して盛り上がりました。最後に全員が登場して『その日が来るまで』を披露。スタッフのお手伝いに来ていたOGの古賀美雪ちゃんが紹介されてステージは終了しました。司会を務めた杏奈ちゃん、最後の挨拶ではだいぶ声が枯れていたようだ。



今月のしでかし

2月8日に初台 The DOORS にて「日本人が豚になる日(?)」が行われました。日本人の食には欠かせないポークというイメージとりりかちゃん。美味しい食べ物ばかりで尊敬しているそう。 「みんなで言っちゃおう豚さんの特徴コーナー」は、メンバーがブタさんについて調べてきた事を発表します。豚の歯は44本あると杏奈ちゃん。嗅覚・視覚・聴覚などがいいので天才だと思おうと祐奈ちゃん。実際に合って「ブヒブヒ」ではなく「ピーピー」と鳴くと美香ちゃん。医療にも使われていて、火傷をして移植してもらったOGがいると、名前を伏せて紹介していました。調べていて詳しくなりすぎたと妃奈子ちゃん、トリフを取るときは豚に臭いをかがせて見つけていたらしい。大半は筋肉で出来ていて、本気で突進してきたら人間が数十メートル飛ばされるとのこと。また、豚にも牙があるそう。身体のどこでも食べられることに驚いたと玉ちゃん。豚は食料品として好きとか。可愛いのは子豚までで、大人になると食べる方を考えちゃうそう。豚は猪を飼い慣らし食用にした家畜で白色がヨークシャー種、黒色がバークシャー種とりりかちゃん。ちなみにメンバーの制服も白豚と黒豚をイメージしているらしい。お姉さんチームはどちらにも属さない色の制服で、年齢を重ねたタイプ?と妃奈子ちゃんに突っ込まれていました。「みんなは何派か?別れて善し悪しを言おうコーナー」では、3大お肉の牛派(京本・橋本・木田)・豚派(玉野・清水)・鳥派(小川・加藤・香取・片平)に別れます。司会のりりかちゃんは豚派にエントリー。見た目が好きでお肉も美味しいしと牛派の百加ちゃん。すき焼きが好きで待ちきれずに半分焼けた感じでも食べたいと美香ちゃん。柔らかさも決め手のようだ。豚派では、ラーメンにチャーシューは欠かせないと玉ちゃん。とろみ加減や食感も良くて食料的に素晴らしいと思うそう。鳥派では、ヘルシーで揚げても焼いても茹でてでも美味しいと杏奈ちゃん。焼き鳥や軟骨の唐揚げなどがおつまみに良いと妃奈子ちゃん。二十歳を超えるとお酒の友に欠かせませんね(笑)。「みんなで意味を考える大切な時間...と思いたいコーナー」では、豚にまつわる言葉の意味を考えます。ほとんどが造語で、りりかちゃんの心をつかんだ答えが正解に(^^;)。「ぶたごごろ」は体格に合わせたずっしりとした心構えのこと。「豚大臣」は知識があり豚を広めていく人のことで、豚に詳しくなった妃奈子ちゃんが任命されました(笑)。「豚面(ぶたづら)」はイケメンに対抗して鼻が豚っぽい人のこと。有名な言葉には対義語が必要だそう(^^;)。「豚ぱら」は今はやりのメタボリックシンドロームのこと。「豚の魂 100 まで」は、豚の魂は1人100個まで吸い取っていいよという意味に。食べることで魂を頂いているのでありがたい気持ちを持ちましょうと美香ちゃん。「豚なり」は「豚になりたい」の略語で、今年の SKi 流行語大賞にノミネートしてとのこと(^^;)。でも、今時の子はアルファベットに略すからな(ぼそっ)。

たくさん豚について語って、人生でこんなに豚について語ることに無いのかなあと感じたメンバーが多かったようだ。日々感謝してありがたみを持って生きていきたいと締めます。最後に豚をテーマにした曲を...と思ったけれど、ピッタリ合う曲がなかったので、『ピクニック』を歌って終了しました。



同日に「美香ちゃんのお誕生日をお祝いする会」が行われました。お誕生日当日に、たくさんのお祝いメールをもらったそう。真冬ちゃんからもメールが来たが、前日の深夜に届いたとか。どうやら保存しようとして送信しちゃったらしい(笑)。誰よりも早く愛を贈ったと言い訳していたようだ。29歳を迎えて、まだ実感していないけれど、周りがやたらと言うので20代最後なのかなあとしみじみと思うようになったとか(^;)。親戚が集まると「結婚はまだなの？」と言われるけれど、リミットはないので焦らずに、今は歌を頑張っていこうと思うとのこと。やればやるほど好きになると美香ちゃん。険しいこともあり、悩んだり辛いこともあるけれど、音楽は感動させられる力があるので、歌って感動を与えられるようになりたいとのこと。やりたいことはやってみないとわからないのでチャレンジしていきたいということで、最近ではホットヨガを始めたとか(^)。SKiを卒業して、運動不足で腰痛があるらしい。でもあまり行ってないらしく、失敗だったかなと思い始めたとか。料理もやってみたいとのこと。「毎年言ってますね」と美香ちゃん。母親は凄いなと思うそう。英会話も「まだ言うか」と自分でツッコミを(^;)。昨年アメリカツアーに行き、放り出されたら話すしかなくて、1週間ただで話せる物と勘違いするので、頑張れば出来るのではとのこと。4月にロンドンに行く予定もあるので頑張るそう。昨年は出逢いと別れの一年だったと振り返り、辛い思いをしたけれど、今は沙織ちゃんというパートナーがいて真冬ちゃんとも仲良くできているので、新たに今年も歌を頑張っていくと抱負を語ります。最近のお誕生日会では、年齢にちなんだ数の思い出などを語っていますが、さすがに29は大変なので、その数字を忘れて、もしかしたら今歌わないと歌えないんじゃないかという事で、印象に残っている曲を歌っていくとのこと。『恋のインビテーション』は初めてボーカルをもらった曲でとても嬉しかったとのこと。久しぶりに「みかみかコール」が会場に響きます。初めてコールを聞いた時は、以前にあったことを知らずにこんなに息が合うことに驚いたそう(^)。初めてのレコーディングは伊豆にお泊まりで行って、夜中に録ることが多かったそう。昼間の空いている時間に作詞をしたそうで、その中から『乙女の祈り』を披露。ここで「レコーディングに時間が掛かったのは美香ちゃんに問題があったからでは？」とスタッフからの伝言を伝えに妃奈子ちゃんが登場。そのままお祝いの言葉を述べていました。中盤でお水の差し入れに、なんとPANTAさんが登場(^;)。美香ちゃんと出逢ったのは15の時で、その頃にシュープリームスの曲を歌った秘蔵ビデオを持っていて、美香ちゃんが30歳になったら公開しようと思うとPANTAさん。楽しみですね。28歳のベスト3では、まずは家族。家族が離れることが無かったが、弟がロンドンに旅立ちいろいろと心配な面があったそう。2位は真冬ちゃんとの別れ。美香ちゃんにとって一大事件だったようだ。歌は心の中から出てくる物で、1つにならないと歌が1つにならず、半年前からずれが生じて来たらしい。音楽は一緒に続けられなくなったけれど、真冬ちゃん自身は好きなので、仲良くやっていければとのこと。そして1位は沙織ちゃんとの出逢い。半年経って一緒になってきて、この一年で二人の心が1つになれるように頑張っていきたいとのこと。ここで沙織ちゃんが登場して照れながらもお祝いの言葉を述べていました。29歳は始まったばかりですが、私らしく頑張っていきたいと美香ちゃん。「これから29年」と発言してツボにはまっていました。



同日に「星川作品完成記念パーティー」が行われました。りりか監督が脚本・撮影・編集をやりたい放題に作成した(笑)恋愛映画が遂に完成し、試写会と完成記念パーティーが開催され、たくさんの方がお祝いに駆けつけました。まずはゲストトークコーナー。映画評論で有名なおすぎさん...になりきった沙織ちゃんが登場(笑)。画像の色も素敵で、一言で言うと「学生青春ドラマで、涙ちょよぎれ作品」だそうだ。続いて脇役Aの花梨ちゃんが登場。まだ観ていないので楽しみにしているとのこと。実はりりか監督に「お楽しみ～」と言われてメンバー全員が観ていないらしい。撮影は和やかなムードで行われ、1億人のスタッフに囲まれて凄かったそうだ(笑)。脇役Eは百加ちゃん。丁寧に挨拶をかわして登場しました。映画に出るのは初めてで、演技するのは楽しいけれど、自然体に話したりするのが難しかったとのこと。スタッフについては「1人だけでしたよ～」と暴露してしまい、「シ～～っ！」と妃奈子ちゃんに止められていました(^;:)。ちょい役Bは優花ちゃん。少ししか出番はなかったが、自然におしゃべりをするのが難しかったとのこと。卓球の愛ちゃん...になりきったみなみちゃんには、「錦織圭さんとの恋の行方は？」とするどい質問をする花梨ちゃん(^)。そこはノーコメントだそうだ。はるな愛...になりきった玉ちゃんにはエアあややのリクエストが入りますが、オケが無いと却下に。「青春時代もあって、ラブコメディの映画で初恋の人を思い出せるかな？」とコメントしていました。主役は杏奈ちゃん。映画は初めてで、台本を読みながら台詞があるのが嬉しかったとのこと。反面、覚えられるか不安だったそうだ。演技面も監督がアドバイスしてくれて嬉しかったそうだ。最後に監督のスターリン・マーティン・フランシス・リリカ星川が登場します。さっそく「名前が長いよ」と突っ込まれました(笑)。見せる側としてもドキドキしているとりりかちゃん。仕上がりには満足しているそうだ。幼かったあの頃の初恋の気持ちを思いだして欲しいとのことで、いよいよ上演します。携帯電話や「盗撮は犯罪です」等の注意事項を沙織ちゃんが実演。楽しい動きに笑いがこぼれました。そして『若葉のころ』上演。杏奈ちゃんを中心に、学生の淡い初恋と友情を描いた青春映画となっていました。キスシーン(背伸びした足元を写すだけ)も盛り込まれて、客席が騒然となる場面も(^;:)。最後に NG シーンも映し出されて、楽しさ倍増です。上映が終わって拍手に包まれました。裏話では、11月末に荒川の土手で撮影して寒かったとのこと。風も強い日で、風の音が入って大変だったそうだ。杏奈ちゃんに枕を投げられるシーンが NG になって、5回位ぶつけられて痛かったと百加ちゃん。しかも SKi に入ったばかりの頃だったとか。感想を聞かれて「別に～」と沢尻エリカ風に言う杏奈ちゃん。一転して「こんな役も出来るんですよ～」とアピールします(笑)。背伸びするのが可愛くて、キスシーンを撮りたくてこの映画を作ったとりりか監督(^)。ここで PANTA さんが祝辞を。こちらは本物のようだ(笑)。出来映えを絶賛する PANTA さんでした。メンバーから監督に質問コーナーでは、自分が出るなら杏奈ちゃんがやった役。杏奈ちゃんに託したので頑張ってくれて嬉しいそうだ。実話的なストーリーもある？という質問には「ノーコメントで」とあやふやに。NG が多かったメンバーは玉ちゃんとのことで、本人が驚いていました。次にチャレンジしてみたいことでは、海岸に行って撮ってみたり、『パリの恋人』が好きなので、パリに行って PV を作ってみたいそうだ。次回作品も楽しみですね。



ちいさなしでかし

2月5～9日に恵比寿・エコー劇場にて、しゅくりー夢 vol.46『怪奇探偵丑三進之助～推して参る！～』が上演され、宮本理英(元1期生宮本理枝子)が出演しました。理英ちゃんは病み上がりの大企業の社長の息子の妻ながら、淡い恋もあったが生贄にされた。最期の白いドレスがウェディングドレスのようで素敵でした。好評により追加公演も行われました。

2月18日に大塚 Deepaにて「Deepa each 30min Paformance vol.1」が行われ、小川杏奈&京本百加が出演しました。6組中3番目で、まずは百加ちゃんが登場して自己紹介を。15歳のギリギリ中三で、10月30日生まれのおさそり座の女ですよ、と詳しくアピール。「さそり座の人っています？」と客席に振る百加ちゃん。数名の手が上がりましたが、「結構いないんですね」とショックを受けていたようだ。将来の夢は、SKiで踊ったり歌ったりしながら女優業をやりたいとのこと。曲は『明日に向かって』を披露。この曲を聴いたときに元気をもらったけれど、歌うとなると上手く歌えるか不安だったそうだ。続いて杏奈ちゃんが登場して『Very Happy』を披露した後、SKiファミリーの説明と2月公演の告知をします。22日がムリだよって方も、毎月初台 The DOORS でライブをしているので逢いに来て下さいと杏奈ちゃん。続いて『瞳の中のグッバイ』を披露しました。最後に二人で『明日への勇気』を披露。楽しかったけれど、緊張して後から進行表を見たら飛ばしているところがいろいろあったと百加ちゃん。杏奈は平日なのにたくさんのお客さんが来てくれて盛り上がり嬉しかったとのことでした。全体のライブが終了後に物販が行われ、二人も物販に参加。「夜遅くまで参加して、あしたの学校大丈夫？」と聞くと、不安そうな杏奈ちゃん。とりあえず起きられるか心配なようだ。「私には聞いてくれないんですか？」とすねる百加ちゃん(^_^;)。でも受験も終わってもう心配はいらないよね。このライブのトリを努めた Chu! Lips のステージを見ていた二人に、お客さんの盛り上がりを見た感想を聞いたら、「体力があるな～と思った」と杏奈ちゃん。百加ちゃんは「い～な～」と羨ましがっていたようだ。

今月の新入生

2月22日に行われた「'09 SKi's COUNT DOWN 100」公演にて待望の新入生が入ってきました。

岩附美保子 **いわつきみほこ** 4月17日生まれの15歳(中二)。A型。好きな科目は音楽と体育。特にサッカーやバスケが得意らしい。嫌いな科目は数学。メンバーとなかよくやっていけそうですね(笑)。好きな色はピンクとのこと。ギターも弾けるとのことで、楽しみな新人ちゃんですね。



また、衝撃の発表で、「妃奈子ちゃんが今月のLIVEをもって卒業することになりました」と告白。だいが悩んだそうですが、妃奈子ちゃんを選んだ道なので、笑顔で送り出せると良いですね。これからの新しい道を頑張ってください。

今月のるかすまいか

1月25日に『ルカスマ的 新春おめでとうイベント』が行われ、SMaRT with RUKAのるかびょん・さりぼん・智美ちゃん・美沙ちゃん・なまちゃん、もといまなちゃん・見習いのトーコちゃんの6名が参加しました。杏奈ちゃんは欠席でした。第1部のルカスマ撮影会&プラネタリウム鑑賞会は生田緑地にて行われ、上記ルカスマと舞香ね~さんと竹森さんが参加しました。撮影会は岡本太郎美術館の前でメンバーを2組に分けて行われました。メンバーは徐々に集まって行き、最後に全員集合の撮影となりました。撮影はメンバー1人当りお客さん3人くらいだったので、ゆったりと撮れたらしい。その後、川崎市青少年科学館のプラネタリウムで冬の星座を鑑賞しましたが、快適に暖房が効いていて、睡魔に負けてしまったメンバーやお客さんもいたとかいかなかったとか(^_^;)？

第2部のヒロプロ大人組バースデーイベント(兼新年会)は、毎度お馴染みのカラオケ店で行われ、ヒロプロ大人組とルカスマが参加しました。主役はゆ~りん先生・竹森さん・社長の3人で、舞香ね~さんとルカスマは盛り上げ役でした。まずは盛り上げ役が登場。トーコちゃんがいつ見習いを抜けるかで、るかびょん曰く「さりかが良いって言ったら」とか。早速主役を呼び込みますが、まずはゆ~りん先生。ゆ~りん先生は1月30日生まれで20代最後らしい。ちなみにイキくんや藤田くんと同い年とか。やり残した事は「単行本を出したい」とのこと。それ以外の仕事では4月発売のDSソフト「スーパーオートサロン」のキャラ・イラスト・パッケージを担当したとの事で、発売が楽しみです。続いては、歌のお姉さんこと竹森さん。「今年は飲み過ぎて蕁麻疹(じんましん)を出したりしない生活を送りたい」とのこと(^_^;)。そして社長。「私共々事務所と子供達もよろしく」との事。このイベントの前の週の日曜から4月の舞台の稽古が始まったが、主役が5ステージ中の3ステージはるかびょんで、残り2ステージはさりぼんらしい。発案者はプロデューサーだそう。新年会も兼ねているので、ここでルカスマメンバーの新年の抱負を。小さい順でまずは見習いのトーコちゃん「まずは見習いを卒業したい、ライブで毎回曲を完璧にやりたい」。まなちゃんは「MCでちゃんとしゃべりたい」。美沙ちゃんは「仕事では1つ1つの事をちゃんとやって行きたい、後は受験とダイエット」。智美ちゃんは「まず高校生活に慣れる。MCが上手くなるようにする」。さりぼんは「4月の舞台で初の大役をやるので緊張感を持ってやる」。るかびょんは「4月から大学生になるので留年しないように笑顔で楽しく頑張る」。舞香ね~さんは「今年はイベントであまりしゃべらずにこの子達がしゃべれるようにする。自由に生きます」だそう。続いてケーキが登場し恒例の通りに『Happy birthday』の合唱の後主役たちがローソクの炎を吹き消しました。歌のコーナーでは、まずはメンバーが2人づつ組になって1曲づつ歌い、それから主役の竹森さんが『ダイヤモンド クレパス』を歌いました。続いてルカスマ1期メンバーで1曲、ルカスマ全員で3曲歌い、歌のコーナーは終わりました。そして主役3人のあいさつがあり、続いて今後の予定が告知されました。内容は2月のライブと3月1日のお誕生会と3月21-22日の大阪ライブと4月17-19日の舞台に関してでした。竹森さんも2月に別のライブに出るようだ。と言う訳で、イベントは終了しました。その後恒例の物販が行われ、主役の竹森さんや社長やゆ~りん先生も色紙を頼まれていたようだ(^O^)

2月1日に渋谷 O-EAST で「BREAQ LIVE ~ 真冬のぶっ飛びオールスター決定戦!! ~」が行われ、SMaRT with RUKA が出演しました。出演メンバーは、るかびょん・さりぼん・智美ちゃん・美沙ちゃん・なま、もといまなちゃん・見習いのトーコちゃんの6名でした。出演ユニット19組で6時間という長いライブの8番目に登場し、『片道切符(明日行き)』『Faraway』『キミ らしく』と言うおなじみの3曲を大きいステージいっぱいを使って披露してくれました。そして智美ちゃんは高校入試に合格したそうです、おめでとうございます。司会とのMCでは「はまってる事」で、さりぼんが代表して答えましたが、「指スマ」ならぬ「ルカスマゲーム」らしい。告知は2月のライブと4月の舞台と『キミ らしく』の入ったCDについてでした。ライブの最後に他の出演者と共にステージに上がって「大きなステージに出れて楽しかった」とメンバーが感想を述べていました。その後物販が行われましたが、逆指名を恐れて隠れてたお客さんもいたらしい(笑)。

2月11日の昼と夜にヒロセプロジェクト主催のライブ「Angel's Magic vol.2」が市ヶ谷ライブインマジックで行われ、SMaRT with RUKA と、司会として舞香ね~さんと竹森茜さんが出演しました。昼の部はトリで、出演メンバーは、まなちゃんと杏奈ちゃんを除く5人で7曲を披露してくれました。「何かが起こる!」と言う司会の呼び込みでパレリーナ風の衣装で登場しました。新衣装の事かと思いきや、続いてお揃いの衣装を着た子供達がバックに登場。「SMaRT Jr.」らしい(^O^)。2曲目は『ルカスマ大作戦』。今回は(ジュニアが入って大波乱編)らしい。7人なのに何故か杏奈ちゃんはいないようだ(^_~)。ちなみに、ジュニアの最年少は9歳で、18歳のるかびょんの半分らしい(^_~)。その「SMaRT Jr.」のメンバーは、岡田紗織ちゃん(10歳小4)・渡辺杏実ちゃん(9歳小4)・山田桃子ちゃん(9歳小3)・池澤汐音ちゃん(11歳小5)・中村美春ちゃん(10歳小5)の5人組とのこと。ここで一部のお客さんの「え〜〜?」という声と共にジュニアが一旦引込んで、『片道切符(明日行き)』他1曲の後に「ブレイクタイム下さい」と言う事でMCを。衣装が妖精風でもあるので、スカートの色で何の妖精が決まってるらしい。ピンクのるかびょんは愛の妖精、水色のさりぼんは湖の妖精で斧を持ってるらしい(笑)、黄色の智美ちゃんはマネーの妖精で、赤い美沙ちゃんは炎の妖精、緑のトーコちゃんは森と思いきや控え目に草の妖精だそう。6曲目の『せんちめんたるじえねれ~しょん』からはジュニアも再登場、ラストは『キミ らしく』で締めました。物販にはジュニアも登場して大盛況だったらしい。夜の部では司会コンビがトップバッターのため、るかびょんとさりぼんが代わりに前説をしてスタート。いきなり聞き覚えのあるイントロが流れて舞香ね~さんが登場し『SKiのテーマ』を披露。「17歳の頃に歌っていた曲で、久しぶりに歌いました。」とコメント。一部のお客さんは大盛り上がりだったようだ(^O^)。竹森さんもソロで1曲歌った後、舞香ね~さんと竹森さん2人で『LOVE x 2』を歌いましたが、相変わらず舞香ね~さんはジャンケンが弱く、竹森さんに連敗したらしい。お客さんとのジャンケンも勝ったお客さんが多かったようだ(^O^)。ルカスマは4番目に登場しましたが、夜はまなちゃんも入って6名で7曲を披露してくれました。メンバーでは髪を切るのがブームらしい。司会とのMCではるかびょんの髪形が崩れていて、るかびょん曰く「半分チャイナで半分パンダ」らしい。他に大阪のライブや4月の舞台と言った告知があり、ルカスマの出番は終了。ジュニアのいなくなった物販ではいつもと同じ光景が繰り広げられてたらしい(^O^)。

